

第6回 理事会議事録（令和2年度）

日時：令和3年1月16日（土）

13：27～15：24

場所：鹿児島県看護研修会館2階研修室

I 理事会の構成

理事：17名 監事：2名 合計19名

II 理事の出欠確認

出席理事 16名

会長 田畑千穂子

副会長 中重敬子

専務理事 今村 恵

常任理事 内司啓子

職能理事 田中みゆき、潟山勝美、五味靖、柳田千草

准看護師理事 志水恵美子

地区理事 福島寿美代、國生道代、寺脇佐代子、溝下晴美、松元和代、神園瑞代、和田百代

欠席理事 1名

副会長 林 恵子

III 監事の出欠確認

出席監事 2名

永山広子、岩重洋一

IV 会長挨拶（略）

V 定足数の確認

定款第40条に基づく議決に加わることができる理事16名（会長＝議長は除く）のうち14名の出席は、議決に加わることができる理事16名の過半数8名以上であることから本会は有効に成立することを確認した。

以後、会長（定款第39条）が本会の議長となり、以下のとおり進行した。

VI 協議事項

1 基本方針に関する事項

1) 令和2年度鹿児島県看護協会事業検討会を踏まえての今後の取組について

専務理事は、昨年12月12日開催された事業検討会での協議事項や今後の対応などに関して、業務執行理事会で検討した内容や今後の取り組みを次のように説明した。

訪問看護総合支援センター設置については、類似施設を含めて全国では20か所あり、1月中

の調査結果を基に、訪問看護ステーション協議会や県などと協議し、財政基盤等も含めて今年度中に検討し、来年度の試行事業として方針を出したい。パワフル age 委員会の解散に伴う業務は、有償ボランティアの窓口は総務部で、セカンドキャリアの研修・交流会は、職場環境改善委員会で取り組む。活動や就労についてはナースセンターと連携して対応する。また、コロナ禍での各種研修については、Zoom を活用しての開催を組み入れるが、本日デモンストレーションを予定している。新型コロナウイルス感染症のクラスター発生病院への派遣については、現段階では協力いただける医療機関を中心に調整している。災害支援ナースの派遣については、災害看護検討委員会で検討する。

【会長追加説明】

コロナ禍の状況の中、ナイチンゲール生誕 200 年記念事業に関して、日本看護協会では、「看護の日・看護週間」制定 30 周年の記念イベントを 2021 年 1 月 21 日に延期するのをはじめ、Nursing Now キャンペーンを 2021 年 6 月まで延期する。本協会は、コロナ禍で関係事業ができない部分もあったが、寄附金を財源に地元新聞に広報を行うとともに、SDGs の普及・広報活動等に取り組んだ。次年度も日本看護協会とキャラバンによる普及啓発を継続して行う。

【常任理事追加説明】

研究活動の支援について、現在、調査研究の査読では、3 回から 5 回内容の修正や助言を繰り返している状況で、学会委員に協力をいただいているが、今後は直接支援する人を立てたいと前回お話ししていた。

他県の状況からも、施設内に指導者がいる場合は良いが、そのような方がいない場合は、コーディネーターとして看護研究を支援できるような仕組みを検討する。

このことに関しては、出席理事全員の賛成があり承認された。

2 事業推進に関する事項

1) 知事への要望書提出について

会長は、次のように説明した。

県への要望は例年 8 月に行っているが、新型コロナウイルス感染症の拡大状況に鑑み、『令和 3 年度看護師等養成所における実習補完等の負担軽減のため支援の継続』と、『令和 3 年度新人看護職員を受け入れる医療機関等に対し、「地域医療介護総合確保基金」による新人看護職員の教育に関する支援の強化』を今回追加要望としたい。

このことに関しては、出席理事全員の賛成があり承認された。

3 管理的事項

1) 令和 3 年度改選役員・推薦委員並びに 2021 年度代議員及び予備代議員の推薦状況について

専務理事は、会員の方々からの推薦に基づく現時点の候補者を示し、調整部分については次回

の理事会で示したいと説明した。

このことに関しては、出席理事全員の賛成があり承認された。

2) 2021年度 日本看護協会 改選役員・推薦委員候補者の推薦について

専務理事は次のように説明した。

日本看護協会の推薦委員については、鹿児島県が担当することとなり、推薦基準から候補者として内司啓子さんを推薦したい。

このことに関しては、出席理事全員の賛成があり承認された。

4 会員支援関係

1) 令和3年度鹿児島県看護協会名誉会員候補者について

専務理事は、本協会名誉会員推薦規定に基づき、候補者の該当者がなかったと説明した。

このことに関しては、出席理事全員の賛成があり承認された。

2) 令和3年度鹿児島県看護業務功労者知事表彰候補者の推薦について

専務理事は次のように説明した。

鹿児島県及び本協会の推薦基準等にもとづき、鹿児島赤十字病院水垂瑞枝さん、肝属郡医師会肝属郡医師立病院伊比礼まり子さん、米盛病院五味靖さん、パールランド病院吉松昌代さんの4名を推薦したい。

このことに関しては、出席理事全員の賛成があり承認された。

3) 令和3年度鹿児島県看護協会会長表彰者の推薦について

専務理事は次のように説明した。

本協会名誉会員推薦規定に基づき推薦枠を30名とし、今後推薦準備を行う。

このことに関しては、出席理事全員の賛成があり承認された。

VII 報告事項

1 事業推進に関する事項

1) 教育事業について

2) 看護職員就業相談事業について

3) 地域の医療提供体制の確保のための看護職員の派遣調整事業について

4) 看護師等養成所実習補完事業について

5) 研修システムについて

6) 訪問看護供給体制確保推進事業について

7) 看護基礎教育を考える会について

8) 全国献血推進大会(鹿児島大会)に伴う車両寄贈について

9) 令和2年度の収支について

10) 2020 年度災害支援ナース派遣調整合同訓練について

11) 桜島火山爆発総合防災訓練について

12) 災害支援ナースの登録状況について

2 管理的事項

1) 職員の雇用状況について

2) 理事会議事録について

3 会員支援関係

1) 令和 2 年度鹿児島県看護協会会員数及び令和 3 年度会員継続申し込み状況について

4 その他（一部当日配布）

(1) 日本看護協会理事会報告（口頭報告）(2) 職能委員会報告（書面報告）

(3) 地区報告（書面報告）(4) 委員会報告（書面報告）


(5) 地区長情報交換会報告（口頭報告） (6) 他団体会議報告（書面及び一部口頭報告）


(7) 出張報告（県外）（書面報告）

以上をもって議案の審議等を終了したので、15時24分、議長は閉会を宣言した。

この議事録が正確であることを証するため、出席した会長及び監事が署名押印する。

令和 3 年 1 月 1 6 日

会長 田畑千穂子 

監事 永山 広子 

監事 岩重 洋一 